

 <b>NPO 高知 県</b> <b>日中友好新聞</b>	2018年11月1日	NPO 法人高知県日中友好協会 発行責任者 浜田嘉彦
	<b>N054号</b>	TEL: 088-825-0011 FAX: 088-825-0513 <a href="mailto:Email:nichu-Kochi@movie.ocn.ne.jp">Email:nichu-Kochi@movie.ocn.ne.jp</a>

## 明治維新 150 周年記念イベント in 上海(植野克彦)

去る9月15日上海で標記の集会がありました。鹿児島、山口、高知、佐賀の4県県人会有志が組織した「上海薩長土肥の会実行委員会」主催に依るものです。

在上海高知県人会会長・伊藤幸孝氏の要請を受け、高知龍馬社中のメンバーが応援参加することになり、NPO高知県日中友好協会から中谷俊、植野克彦両名が参加したのです。

第一部は、大城昭仁氏の講演「明治維新と上海」でした。ひなびた漁村が、その立地から欧米列強の東洋進出の拠点となり現在に至った経緯を、地理的検証を交え解説していただきました。「明治維新は新たな独裁政治の誕生説」に共感する私にとって、興味深い講演でした。

第二部は、明治維新に深く関与した歴史を共有する4県の関係者が一堂に会しておしゃく。ここでの主役は、言うまでもないでしょう。長州のメンバーである恵下雄二さんともお逢いしました。来年亦高知へ将棋倶楽部の子供達を連れて、来られるとか……

上海日本人学校へ出向している尾崎靖司さんも出席されていて、交遊のある上海外国語大学の高校生の高知研修旅行を検討中との嬉しいニュースも聞きました。

到着から出発まで3日間、つき切りでお世話下さった安西巖・旺中軟件科技上海有限公司代表取締役役に深甚の謝意を表します。

## 大連市中日友好協会(四国地域)訪日代表団来高

大連市中日友好協会第七次(四国地域)訪日代表団が10月3日来日し、夜に香川県琴平に到着、4日は善通寺、四国華僑華人連合会、琴平の中野うどん学校、金毘羅宮などを訪問しました。

代表団は于建軍<sup>ウケンゲン</sup>団長、楊坤<sup>ヨウコン</sup>秘書長をはじめ男性9名、女性13名で、20代から80代までの22名でした。

5日は(株)タダノ工場、栗林公園の見学と高松市長表敬訪問を終え、午後4時より玉藻公園・披雲閣で高松市日中友好協会と大連市中日友好協会との友好交流協定締結調印式がとりおこなわれ、めでたく調印されました。



于建軍会長

この協定は両協会の相互訪問を積極的に推進し、文化芸術、教育、スポーツなど各方面における交流と協力を活発に推進しようとするものです。

当日、午後6時より高松港にほど近い、高松パールガーデンに於て、日中平和友好条約締結40周年、高松市日中友好協会、大連市中日友好協会友好交流協定調印祝賀会が開催され、香川県選出の衆・参両院議員、県議、市議、県・市の代表者、四国四県の日中友好協会の代表、など各方面の友人知人を含め約100名が出席しました。また大阪総領事館からも出席されていました。会場では”大太鼓”の演奏や”阿波おどり”の演舞などが披露され、大変熱気にあふれた祝賀会となりました。



高知からは、植野克彦副会長、竹内昭卿、田村信雄両事務局次長が出席しました。

翌日6日（土）、代表団ご一行22名と高松市日中友好協会事務局長・塩田章、（一社）四国華僑華人連合会専務理事・<sup>モウユウ</sup>毛勇、同事務局長・<sup>キョウコウケン</sup>姜光健の各氏も同行し、25名でJRの列車で高知入りしました。

午前10時より高知市特別応接室にて、高知市長表敬訪問をおこないました。

高知市の出席者は土曜日にもかかわらず、岡崎誠也高知市長、日中友好促進高知市議会議員連盟会長・近藤強（高知市議）、同連盟員・田鍋剛（高知市議）、市長公室長・島津卓、総務部総務課長・

氏原和彦、総務課国際交流員・<sup>ジョリン</sup>徐琳の各氏におでむかえいただき、高知市と大連市の紹介や、今後の友好交流を深めることなど、親しく大変なごやかな雰囲気



中央:岡崎高知市長、左:于建軍団長、右:岡林会長

話し合われ、みのりおおい表敬訪問となりました。記念写真では女性訪問団員と岡崎市長のツーショット写真の要望が多く、予定時間をオーバーする事態となりました。岡崎市長より于建軍団長に”土佐酒”のプレゼントがありました。

次に午前10時40分より、(公益財団法人)高知県国際交流協会を表敬訪問されました。この表敬訪問には高知県文化生活部国際交流課・山崎生課長、(公)高知県国際交流協会・森下幸彦事務局長、同シニアマネージャー・大野拓二の各氏におでむかえいただきました。

国際交流協会の活動の説明など、短時間ながら友好的に交流を行い、于団長より大連での五月のアカシアウォーキングなど大連へも是非おこし下さいとご案内をいただきました。次に国際交流協会の下の階にあります、NPO高知県日中友好協会事務所へも表敬訪問していただきましたが、なにぶんにも手狭なため、交流は昼食会場でおこなうこととし、高知城の見学へ向かいました。

高知城では于団長をはじめ、ほとんどの団員の方が天守閣まで登り、大変満足しておられました。



中央:于建軍団長、左:森下事務局長、右女性:山崎課長



昼食会場は尾立の「土佐料理ささき」で、交流懇親会を開催しました。司会は近藤強副理事長、歓迎挨拶は岡林俊司会長と藤原充子顧問がおこない、答礼挨拶は于建軍大連市中日友好協会会長が、乾杯の音頭を田鍋剛市議が力強くおこないました。

会場は和室の畳に座布団で、”土佐のおもてなし”の皿鉢の組み物、堅魚のたたきの活作り、会員が鏡川で”<sup>オトリ</sup>囀掛け(友釣り)”で釣りあげた60匹近くの鮎料理などで、まさに”土佐の御客”のおもてなしができました。高知市長からいただいた土佐酒を飲み、土佐料理を食し、旅のおやつに土佐の銘菓”イモケンピ”をプレゼントしたことにより、訪問団の皆様は本日より”高知家の家族”となりましたとの提案に、40名の参加者全員が満場の拍手で応えました。

また、歓迎のだしものとして”よさこい国際交流隊”(山中千枝子代表)によるよ

さこい踊りが披露され、女性訪問団員も一緒に踊り、大変盛りあがりました。7名の踊り子で、（先般書籍を寄贈いただいた）伴武澄氏もそのメンバーの一員で踊りました。山中千枝子代表より于建軍団長に踊り子用の赤い半被が贈られ、于団長より大連に来られてよさこい踊りを踊ってくださいとのご案内をいただいたと、山中代表が喜んでいました。

このほかに、生きた鮎で囀掛けの実演も会員がお見せしました。

于団長より、高知にまた必ず来ますとの御礼の言葉をいただき、岡林会長に来年五月、アカシアウォーキングへのご案内がありました。

懇親会終了後、JRの列車で次の訪問地、松山市へ出発され、二泊し、広島へ向かわれ、10日に全員元気で大連へ帰られました。

訪問団招請につきまして、高知県国際交流課、高知市、（公）高知県国際交流協会、歓迎の題字を書いていた高知県日中友好書道協会の大野定男先生、よさこい国際交流隊、土佐料理ささき、の皆様には大変お世話になりました。紙面にて厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。

また、役員、会員の皆様ご協力ありがとうございました。来年五月下旬予定の大連アカシアウォーキング大会に参加しましょう。

## 于建軍大連市中日友好協会会長よりの礼状

NPO 高知県日中友好協会  
会長 岡林俊司様へ

記

NPO 高知県日中友好協会へ

貴殿のご厚情溢れるおもてなしのおかげで、第七回大連市中日友好協会訪日（四国地域）代表団の訪日活動が円満な成功を収めることができ、わたくしは代表団及び大連市中日友好協会一同に代わりまして心からお礼申し上げます。

結びに、大連市中日友好協会と高知との友好交流活動は必ずや一層活発になると信じており、そして中日間の友好関係が末長く続くことを祈っております。

大連市中日友好協会会長 于建軍  
2018年10月15日

## 「2018 四国4県中日大学生交流運動会」に参加して

10月13日（土）に四国華僑華人連合会の主催する「2018 四国4県中日大学生交流運動会」が丸亀市民体育館で開催され、NPO 高知県日中友好協会から竹内昭卿・田村信雄事務局次長、安岡土佐夫理事の3名が参加しました。今年度から、日中平和友好条約締結40周年をきっかけに中国の留学生だけではなく日本人の学生や他の国が

らの留学生も参加出来るようになった為名称の変更がされました。



高知県の大学生

運動会参加者は四国4県の中国留学生と日本人大学生などを合わせた各県40名の計160名で競技は4人制ハーフコートでのバスケットボール、ソフトバレーボール、大縄跳び、綱引きで選手の白熱したプレーや応援に歓声が上がっていました。

各種目優勝者の表彰後2019年度開催地である高知県への大会旗が高知県中国人留

生学友会 会長 そう ぎきょう 宋 宜 卿 さんに引継がれ、宋さんの閉会挨拶で運動会は終了しました。

その後、会場を「オークラホテル丸亀」に移して、総数200余名で「四国4県中日大学生交流懇親会」並びに「日中平和友好条約締結40周年記念祝賀会」が立食パーティ形式で行われました。この懇親会は来賓を含む全員が運動会記念Tシャツを着用して堅苦しくなく、フレンドリーな雰囲気です。司会を含む運営も留学生学友会の皆さんが実施していました。留学生の余興では、民族舞踊や中国



の琴の演奏・カラオケ等多才で急遽参加してくれた高松市の「阿波踊りの連」の踊りに会場全体が「踊る阿呆」となるなど大いに盛り上がったことでした。

恒例の、お楽しみ抽選会には「NPO法人高知県日中友好協会賞」として浜幸のお菓子(10袋)を持参しました。ほかにも盛り沢山の賞品が大学生に授与されました。

この運動会・懇親会の共催団体として中華人民共和国駐大阪総領事館から教育室

室長 ご けいしやう 呉 勁 松、同教育室 副領事 りゆう れいきん 劉 麗 勤のお二人が来賓としてお見えになり、他にも香川県選出の国会議員や香川県知事公室・丸亀市副市長・香川県国際交



流協会、香川県日中友好協会、高松市日中友好協会など、多くの方が参加されました。来年は高知県で10月に開催をされます、今回その概要を一度見ておこうと参加してみて、高知県中国人留学生学友会の役員の方と会えたこと、留学生の余興を見れたことで「春節を祝う会」などで披露できる特技が判ったことなど実りある一日でした。取り組みの準備としては特に体育館をどこにするかは早い段階で決定して押える必要があります。「2019 四国4県中日大学生交流運動会」では会員の皆様の参加と、ご協力をよろしくお願いいたします。

最後に四国華僑華人連合会会長 <sup>ちょう</sup>張 <sup>よしき</sup>嘉樹 さん、同連合会の皆さんには大変お世話になりました。お疲れさまでした。

## 歓迎 早稲田大学・中国留学生ご一行 22 名来高



・主催…宿毛市(企画課)、早稲田大学  
留学センター

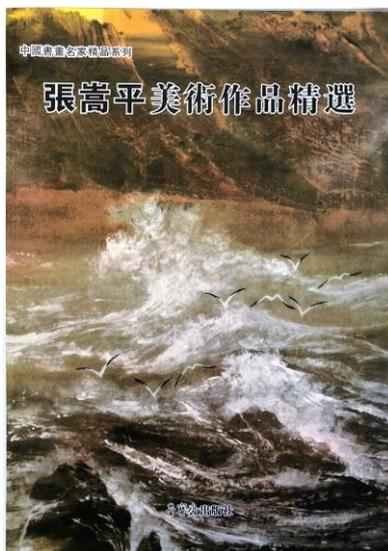
・期間…2018年10月31日(水)～11月  
3日(土)の3泊4日

・事業名…宿毛フィールドトリップ

早稲田大学留学センター「頂新夢プラン  
奨学金」を受けた北京大学、清華大学  
などの中国留学生18名と4名の早稲田

大学の職員が31日午前11時、龍馬空港に着き、宿毛市の職員と一緒に当協会の役員4名でお出迎えしました。この事業は、去る5月に続き今回で第5回目で、5年にわたって実施されるとの事です。引率は平川幸子留学センター准教授です。“早稲田大学建学の母”と言われる宿毛出身の <sup>おのあずさ</sup>小野梓 (1852年～1886年) とのつながりもあるとのことです。

高齢化、過疎化、人口減少に悩む地域に直接入って勉強しようというもので、県の説明のほか、高知新聞社、宿毛の歴史館や学校訪問など盛り沢山の日程が組まれており、その成果が大いに期待されております。また日中友好にも大きく貢献されることでしょう。



日中平和友好条約締結40周年記念

## 張嵩平「(続)水を描く」展

中国画院所属・元上海魯迅記念館職員

会期…2018年12月6日(木)～12日(水)

午前10時～午後6時(最終日は午後4時まで)

主催…NPO法人高知県日中友好協会

後援…高知新聞社、RKC高知放送